

西特だより

静岡県立西部特別支援学校
令和5年度 第1号
令和5年5月16日

「豊かで 明るく 健やかな子」を育てる学校を目指して

校長 鈴木ゆかり

西部特別支援学校は、肢体不自由児を対象とした特別支援学校で、医療的ケアを必要とする児童生徒も2割余り在籍しています。今年度、家庭や施設等を訪問して行う訪問教育を含め、小中学部、高等部合わせて26人の新入生を迎え、全校児童生徒は140人、教職員は看護師やスクールバス介助員等も含め142人で、令和5年度がスタートしました。

本校は平成29年に現在の場所に新築移転し、今年度7年目になります。多くの皆様にご支援いただき、来年度は創立60周年を迎えます。今年度はコロナ禍が明け、学校行事を本格的に再開し、地域の皆様との交流も増やしていく期待の年になります。

本校の教育目標は、

「豊かで明るく健やかな子

～自ら学び自ら表現し、自立と社会参加を実現できる人～

を育てる学校です。「豊かで明るく健やかな子」とは、

豊かな自分の夢の実現に向けて主体的に学習する【知】

明るく仲良く、相手の立場を尊重した生活をする【徳】

健やかな心と体をつくり、生活習慣を整える【体】 と捉えています。

そして、その中でも、今年度は次の4点に取り組もうと児童生徒と共有しました。

- ① いろいろなことにチャレンジし、お互いの良さを見つけよう【豊か】
- ② 挨拶で笑顔あふれる学校にしよう【明るく】
- ③ 食事と睡眠をしっかりとって、元気に過ごそう【健やかな】
- ④ 目標をもって取り組もう

子供たちはたくさんの可能性を秘めており、私たちの仕事は、児童生徒の幸せな未来を創ることです。予測困難なこれからの未来を生き抜く児童生徒の皆さんが、将来、地域の中で自分らしく、より豊かに生活していくことができるように、地域の皆様・家庭・学校の三者が一つの「チーム西特」として、力を合わせて学校運営に取り組んでいきたいと考えています。

子供たちの伴走者となり、児童生徒の可能性を最大限に伸ばしていけるように、教職員が一丸となって指導・支援に努めていきます。地域の皆様、並びに関係機関、保護者の皆様、今後も御支援と御協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。



令和5年度 西部特別支援学校入学式



4月10日、柔らかな春の日差しの中、入学式が行われました。

訪問教育を含め、小学部は12名、中学部は6名、高等部は8名の児童生徒が入学し、新しい学校生活のスタートを切りました。



小学部



中学部



高等部



訪問教育

～ 学校ホームページとInstagramの御案内 ～

西部特別支援学校のホームページでは、児童生徒の授業や活動の様子、お知らせなどを掲載しています。「お便り各種ご案内」のバナーをクリックしていただくと「西特だより」もアップしております。

また、本年度よりInstagramも開設しました。ホームページと併用・連携して本校や肢体不自由教育に対する理解・啓発のために情報を発信していきます。

「西部特別支援学校」で検索または、右QRコードよりアクセスください。



ホームページ



Instagram

